

## こだわりトマト「うららの気持ち」の商品開発

南加賀農林総合事務所 農業振興部



こだわりとまと  
「うららの気持ち」



ハウスに宣言文を表示



店頭でのPR活動

小松市は、石川県最大のトマト産地で、地元をはじめ関西市場にもトマトを出荷しています。しかし、近年は全国的にトマトの生産量が過剰気味で、販売単価が低迷しており、産地としても強い危機感を感じています。

このため、JA小松市トマト部会では、消費者ニーズに対応した商品を開発し、販売拡大につなげようと、平成20年から、こだわりトマトの開発・生産に取り組んでいます。

当事務所では、商品開発に必要なノウハウの提供とともに、共通の目標がもてるよう、農家の意見の調整や助言を行ってきました。その結果、同部会では、「子どもに美味しいと言ってほしいから私たちのトマトは“甘さ・食べやすさ・健康”にこだわっています」という産地宣言を發し、糖度の高い濃厚な食感のトマトを作り、商品名や商品形態等について打合せを重ね、こだわりトマト「うららの気持ち」（うららとは地元の方言で、“私たち”という意味）という商品を開発しました。

現在、同部会では、地元消費者へのPRと、農家が常に意識して生産するために、こだわり宣言をビニルハウスに掲示するとともに、こだわりをより多くの消費者に伝えるために、こだわり宣言の店頭POPを小売店に配布し、店頭でのPR活動を行っています。

当事務所では、販売後の消費者の声を商品に反映するために、消費者の目にとまりやすい新しいパッケージの提案等を行っており、これからも消費者ニーズに応えた商品づくりを進めることで農家所得の向上に向けた活動を支援していきます。

問い合わせ先：南加賀農林総合事務所農業振興部（0761-23-1703）